

審議内容

○平成30年度第9回倫理委員会審議（平成31年1月17日）

申請者	循環器内科医師	福島 琢
課 題	急性冠症候群に続発する心的外傷後ストレス障害（PTSD）、うつ病の危険因子を検討する後向きコホート研究	
判定結果	条件付承認	・対象者の記載を修正すること。

申請者	看護部長	一家 順子
課 題	Balloon kyphoplasty 施術中における術者およびスタッフの被ばく線量の測定と放射線防護策についての考察	
判定結果	条件付承認	・共同研究者を修正すること。

申請者	循環器内科医長	佐々木 毅
課 題	心房細動誘発性心筋症と拡張型心筋症原因遺伝子変異の関連の解明	
判定結果	条件付承認	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲノムの扱い（管理、廃棄、二次利用）を明確にすること。 ・研究資金を確認すること。 ・ホームページ掲載文書（当院遺伝子診療科）を修正すること。

申請者	脳神経外科医長	重田 患吾
課 題	脳卒中の医療体制の整備のための研究 J-ASPECT study (Nationwide survey of Acute Stroke care capacity for Proper designation of Comprehensive stroke center in Japan)	
判定結果	条件付承認	<ul style="list-style-type: none"> ・共同担当者を修正すること。 ・患者説明文書（期間、照会先）を修正すること。 ・データオンライン提出時の秘匿回線の状況を確認すること。

申請者	血液内科医長	竹迫 直樹
課 題	多発性骨髄腫患者に対するエロツズマブ、レナリドミド、デキサメサゾン併用療法（ERd）の安全性と有効性の後方視的検討	
判定結果	条件付承認	・共同担当者を修正すること。

※前回までの倫理委員会で条件付承認となっていた研究課題のうち本日までに承認された課題の報告

申請者	脳神経外科医長	重田 患吾
課 題	広範囲の初期虚血性変化を有する脳主幹動脈急性閉塞症に対する血管内治療の有効性に関するランダム化比較対照試験（RESCUE-Japan LIMIT）	
判定結果	承認	

申請者	脳神経外科医長	重田 患吾
課 題	脳血管内治療に関する診断参考レベル構築のための医療被ばく実態調査	
判定結果	承認	